

新年あけましておめでとうございます。

沖縄県

商工会 連合会



発行/沖縄県商工会連合会
〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1
沖縄産業支援センター6階
TEL (098) 859-6150 FAX (098) 859-6149
<http://www.oki-shokoren.or.jp>

編集協力/サン印刷
TEL (098) 889-3679 FAX (098) 889-4282

会報誌 **1**月号
January 2008. 228

伊平屋村の紹介

山の幸、海の幸が豊富な島

「沖縄県の最北端に位置する伊平屋島」

伊平屋村は、方言ではイヒヤと言ひ、沖縄県の最北端に位置する島です。伊平屋島(面積20.64Km²) (周囲34.23Km)と、野甫島(面積1.06Km²) (周囲4.01Km)の2つの島から構成されています。集落は、北から田名、前泊、我喜屋、島尻、野甫の5つで、人口1,500人です。周りを海に囲まれ、山々の緑が濃い島、気候は、年間を通じて温暖で、まばゆいばかりに照りつける太陽、美味しい空気、紺碧に透き通る海水が印象的です。

また、伊平屋は、歴史が古く日本皇紀、琉球王朝のルーツの島です。そしてなんととっても雄大な自然に恵まれた島です。真っ青で魚がいっぱいの海あり、青々しい空気の山の散歩コースありと、自然を満喫するにはもってこいの島、イヘヤンチュになったつもりで目一杯遊んでみませんか。

最北端にある我が島は、細い地形をし、200mを超える緑の山々が連なっていて、平野部には、広々とした田畑やサンゴ礁が連なる海岸線や永遠と続く砂浜、そして、澄んだエメラルド

グリーンの海、山の幸、海の幸が豊富な島です。島へのアクセスは、運天港(今帰仁村)からフェリーで1時間20分です。

「島独自の素材を活用した特産品が好評」

海の素材を活用したもずく(もずく佃煮、もずく麺、もずくスープ)、モーゼリーを地元漁協が中心に製造販売を行っていて評判高いです。

農業生産物においては、サトウキビの生産が盛んで地元黒糖を原料とした一口黒糖をJAが製造販売していて大人気商品の1つです。また、豊富な水を活用し稲の2期作があり「てるしの米」として島内外で販売され評判良い。

そして、地酒も地元清水利用で製造されており島内外、本土にも出荷され人気をかくしている。島の銘柄酒は、県知事賞、国税所長賞を受賞し評判も非常に高い。それと、加工食品では、地元魚を素材とした塩漬け真空パックに詰めた商品(スーファイ)も観光客等に人気のある商品です。

